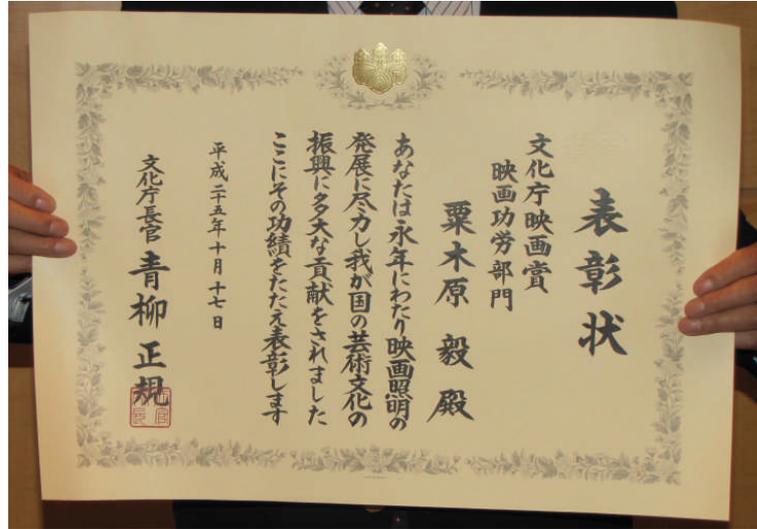


平成 25 年度

文化庁映画賞 映画功労賞 受賞



栗木原 毅 (あわきはら つよし)

昭和 30 年(1955)東宝入社、技術課照明係に配属され、昭和 55 年(1980)に照明技師となる。昭和 58 年(1983)東宝映画に出向、昭和 60 年(1985)に同社を退職しフリーランスとなる。この間、日本映画テレビ照明協会の「照明まつり」の運営、機関誌「映像照明」の編集に携わるなど協会の地位向上にも尽力する。主な作品に「あゝ野麦峠 新緑篇」(山本薩夫 1982)「零戦燃ゆ」(舛田利雄 1984)「春の鐘」(蔵原惟繕 1985)「イタズ・熊」(後藤俊夫 1987)「ガンヘッド」(原田真人 1989)「ゴジラ VS キングギドラ」(大森一樹 1991)「美味しんぼ」(森崎東 1996)「ゴジラ・モスラ・キングギドラ大怪獣総攻撃」(金子修介 2001)など。大ヒットした釣りバカシリーズでは、「釣りバカ日誌 3～8」(栗山富夫 1990～1996)「釣りバカ日誌スペシャル」(森崎東 1994)「催眠」(落合正幸 1999)など、多くの話題作、秀作の照明を担当した。

平成元年度日本映画照明技術者協会 最優秀照明賞受賞
劇映画部門「ガンヘッド」(1990)
平成 7 年度日本映画照明協会 第 19 回協会賞受賞 永年勤続 (1996)
平成 11 年度日本映画照明協会 特別賞受賞 劇映画部門「催眠」(2000)
平成 11 年 第 54 回毎日映画コンクール 照明技術賞受賞「催眠」(1999)



会場で投影された撮影風景写真

平成 25 年度 (第 11 回) 文化庁映画賞贈呈式
平成 25 年 10 月 17 日 六本木ヒルズ グランドハイアット東京